

問1 「（空欄）…、諸行無常の響きあり」という一節で始まる、平氏の滅亡を描いた物語を何という？

問2 十字軍の遠征が活発に行われた時期は、日本の歴史ではどの時代にあたる？

問3 鎌倉時代に新しい仏教の一派である「時宗」を開き、布教活動を行った僧侶を何という？

問4 13世紀後半、モンゴル帝国による二度の襲来を受けた出来事を何という？

問5 武士が主従関係において、自分の仕える相手のことを何という？

問6 法然が開いた浄土宗が拠点とし、教えを広めた場所はどこ？

問7 元軍の再来に備えて、北条時宗が博多湾岸に築かせた防壁を何という？

問8 『枕草子』や『方丈記』と並び、日本文学における重要な3つの随筆をまとめて何という？

問9 鎌倉時代初期に焼失したあと、源平の戦いの後に再建された奈良にある有名な寺院を何という？

問10 鎌倉幕府において、将軍と主従関係を結び、軍事や行政の実務を担った武士を何という？

問11 元軍の再襲来に備えて鎌倉幕府が博多湾の沿岸に築いた、石造りの防壁を何という？

問12 鎌倉幕府の中央に置かれた主要な機関で、政所や侍所と並び、裁判などを担当した組織を何という？

問13 鎌倉時代後半、分割相続によって領地が細分化し、経済的に苦しくなった状態を何という？

問14 元寇に備えて博多湾岸に築かれた、石造りの防壁を別名で何という？

問15 鎌倉時代、日蓮が開いた新しい仏教の一派を何という？

問16 鎌倉時代に時宗を開き、踊り念仏で教えを広めた人物は誰？

問17 13世紀にモンゴル高原を中心に勢力を拡大し、フビライ・ハンが建てた帝国を何という？

問18 鎌倉時代に日蓮が唱えた「題目を唱えるだけで救われる」という教えにより、支持を集めた対象となった人々を何という？

問19 1281年にモンゴル帝国が二度目に日本へ襲来した戦いを何という？

問20 鎌倉幕府の御家人が、軍役として警備を担当した場所をどこ？

問21 『徒然草』のように、筆者が日々の出来事や感じたことを自由に書き留める文学形式を何という？